

2024.06.23. 聖書預言・アップデート

最後の一周

JD フアラグ牧師

頭を下げ、一緒に祈りましょう。偉大なる天の御父よ。人生は生きる価値があります。あなたが生きておられるからです。主よ、私たちに与えてくださった人生に心から感謝します。この地上でと、最高なのは、特に永遠での。イエス・キリストにある救いに。あなたの御名を賛美します。すべての栄光をあなたに捧げます。あなたの御言葉のもとに集えるこの時を本当にありがとうございます。主よ、私たちに語りかけてください。私たちを集中させてくださいますように。あなたに。今朝、JD 牧師が「聖書預言・アップデート」を届けます。主よ、御言葉を語る牧師と共にいてください。イエスの御名によって、アーメン。アーメン、アーメン。おはようございます。ようこそ。来てくださり大変嬉しいです。どうぞご着席ください。オンラインで参加の方も同様に歓迎します。いくつかお知らせがあります。まず、そのためマック牧師に上がってもらいます。あの写真、素晴らしいよね。(投影スクリーンを見ながら) マック牧師：そうでしょ？ 何も言う必要はありませんね！！ 一拍手喝采

百聞は一見にしかず！！ そして、この写真は、何千もの素晴らしい言葉に匹敵します。素晴らしい、素晴らしい祝典をお知らせできることに、ただただ感謝します。来週の日曜日、第二礼拝後の午後 1 時から、この聖域でレイモンドとレネーが、真に生ける神の御目のもとで結婚します。でしょ？ これは会衆の皆さんへの一般招待で、再度、ここで午後 1 時からです。その後、フェローシップ・ホールでケーキカットのセレモニーをします。しかし、もしあなたが参加可能で、主があなたの心を動かし、この機会を最後まで見届けてくださるなら、ぜひそうしてください。私たちは大変歓迎します。また、しばらく独身だった人たちに希望を与えてくれます。希望です。

「人がひとりでいるのは良くない。」(創世記 2 : 18)

神を称えます。(JD 叫ぶ：アーメン！！) 楽しみにしています。拍手喝采 事実上、最後の部分、だから 1:00 からでしょ、マック、君は、牧師が時間超過説教しないことが前提だね。一爆笑

君が言うべきだったのは、こうだよ、「主の御心なら、信仰によって、1 時から結婚式を始めます。」

それでは、もう 2 つほどありまして、一つ目、皆さんにお知らせしたいのは、今度の木曜日は、「ダニエル書」の聖書の学びではなく、クリス・デュビューク医師を迎え、「医師が語る真実」と題した対談をします。

午後 7 時にスタートします。オンラインの方、早い開始時間です。通常、賛美を 7 時から始め、聖書の学びは 7 時 30 分に始めますが、7 時ちょうどに始め、こんにち医療業界で実際に起きていることを取り上げます。そして、聖書預言通り、すべてがやがてどこへ向かうのか。多くの方がご存知な通り、クリス医師は、ここ地元で、教会の一員で、私たちの家族で、奥様ローラと共に、私たち全員へのとてつもない祝福です。ですから、木曜日をメモっておいて下さい。今週の木曜日 27 日午後 7 時からです。2 つ目は、先週の木曜日、ダニエル書の節ごとの学びをしました。旧約聖書の中で聖書預言に関する最も包括的な章「ダニエル書 7 章」でした。その箇所は、ダニエルが見た幻、私たちがいるこんにちを含み、反キリストに関する全世界の王国の預言が記録されています。それは間もなく、非常に近いうちに、イエス・キリストの栄光のうちに終わります。ですから、今日のこの礼拝、「聖書預言・アップデート」に合致しているので、リンクを貼っておきます。また「黙示録」の節ごとの学び、ハワイ時間午前 11 時 15 分からライブ配信する第二礼拝にも合致します。今日は、「黙示録」2 章 8 節から 11 節までの箇所スミルナの教会への手紙の学びです。これは、この終わりの日、私たち全員が、その形は異なるものますます増大している迫害に遭遇し、経験していることを物語ります。私たちがしようとしているのは、迫害を乗り越えるための実践的かつ聖書的な方法を見ていくことです。それは、私たちの家ではない、歓迎されず長居してしまっている世で、激化していることに同意されると思います。それが第二礼拝で、ハワイ時間 11 時 15 分からライブ配信します。ユーチューブやフェイスブックでご覧の方は、今からウェブサイト IDFarag.org へ直接行き、検閲なし、中断なしの、今日の「聖書預言・アップデート」を丸ごと是非ご覧ください。これらのプラットフォームでは、「本編前」しか配信しません。

それでは、始めましょう。今日お話ししたいのは、私たちキリストの教会が、どう、またなぜ最後の一周にいるのか、患難前携挙で終わるレースを終えようとしているのか。

「あら、また始まった。あなたは毎週仰いますね。」分かっていますよ。私がこの例えを使ったのにはいくつか理由があって、おもには、ナスカー、全米自動車競争協会のレースのように、ある意味、すでに白旗が振られているのが分かります。どういう意味か？ そう、白旗がドライバーたちに最後の一周の開始を告げます。私は心から信じるのは、この最後の一周の開始を告げる白旗は、2020年頃に振られたこと。この例えだと、続けてチェッカーフラッグ（市松模様の旗）が振られ、レースが終了したことを示します。私がそう指摘したい理由は、いわば、チェッカーフラッグを私たちは目にしようとしているから。そしてそれは、私たちの誰もが予想も想像もできないほど早くやってくるでしょう。私がこのように言うのは、こんにちの世界は、かつて見たことがなく、今後も見ることはないという事実があるからです。

実際、イエスは「マタイの福音書 24 章」で、このことを語っておられます。皆さん、お付き合いしてほしいのは、私は、5つの聖句をまとめました。そのすべてが、この「レース」に関わり、レースを走るという文脈においてです。私たちは、この、「レースを走ること」をキリスト信仰と愛称します。時間をかけて整理しました。整理整頓されていないと、私は物事が気になってしまうからです。妻はそれを知っていて、それが、彼女が密かに、私が整理しているものを乱す理由です。乱雑さが私をイラつかせると知っているから。なので、順番に整理しました。このレースに、始まりと終わりがあり、その間にすべてがあることを実証し、描写します。当然の話なのは分かっていますが、それはつまり前提条件があります。前提条件というのはどういう意味かわかりますか？ お望みなら、事前設定。今、この最後の一周の中で、その始まりと特に、最後まで走り切る準備において。5つのうちの1つ目に入る前に言っておきたいことがあります。シンプルに言います。「まだ時間があるよ。」と仰る人がいるのは知っています。知っておいて下さい。少なくとも今日のところは、それでいいです。今日以降はよろしくありません。でも、今日はそれでいいです。その理由を指摘します。聖書から、説明したいと思います。

なぜ、これが最後の一周でなければならないのかを。もう時間はありません。もういつでも、あのラッパが鳴ります。すると、キリストにある死者がよみがえり、それから生き残っている私たちが引き上げられ、携挙され、キリストにあって、先に亡くなった愛する人たちと共に、空中で主と会います。(Iテサロニケ 4:16-17参照)

彼らが先に新しい体になり、それから、その時生き残っている私たちです。それについて、すぐにお話ししますが、一瞬のうちに、瞬きする間もなく、一瞬で大いなる力で捕えられ、空中で主と会います。(Iコリント 15:52参照)

それが今日、皆さんにお話しすることの前置きです。私は知っているからです。こんにち傷ついている人たちがたくさんおられ、もういつでも最後の日になりうることが励ましになるからです。あなたが今日、教会に持ってきたどんな問題も、問題ありません。私の人生に、携挙で解決できない問題などありません。マジでそうでしょ？ 一拍手一 つまり、始めた方がよさげですね。することがたくさんあるので。では、まず1つ目から始めましょう。

前提条件その1：自分のレースを完走するために諦めなければならないことの代価を数える。

ただ完走するだけでなく、喜びとともに。使徒パウロが語る「使徒の働き 20 章 24 節」の私の好きな箇所を聞いて下さい。聖霊によってルカが書いています。が、使徒パウロが語っています。

一使徒 20:24 (欽定訳直訳)

私は何にも心を動かされません。・・・

私は動じない。不動です。彼らは私に影響すら与えない。まるで、、、パウロよ、なぜ影響されないの？

・・・このいのちは自分にとって、少しも惜しいとは思わないから。

そう、私が自分の命を大切に思っているなら、これらのことは私にとって衝撃で震え上がらせ、根底から揺さぶられる。でも、もうそうではない。ですからこれがレースを完走する前提条件です。

・・・どれも私の心を揺さぶらない。

自分の命を惜しいと思わないから、これらのことで動かされない。だから喜びをもってこのレースを完走できる。ギリギリで、顎の毛一本分だけで、ゴールラインを切るのではありません。童謡を借りればね。(三匹の子豚) 違います。あなたはレースをちゃんと、力強く走り終える。喜びを持って。

・・・主イエスから受けた、神の恵みの福音を証しする任務（ミニストリー）を全うできるなら。

これを共有していいですか？ 今、思い出しました。使徒パウロについてですけど、私の頭の中には、こんなイメージがあります。パウロが部屋に入ってくると、人々は総立ちになって、威嚇されるからではなく、そうではなく、この神の人に対する称賛と尊敬から。神に力強く用いられ、人生に敵対する事柄に揺るがされない聖なる大胆さと聖化した強さがある人だから。かかってこんかい！ 動じない、微動だにしない。私は、使徒パウロは神の人だと分かります。叫んでいるならごめんなさいね。トーンダウンしてみるよ。私には難しいことですけど。むしろ、こんな風に言ってほしいですか？「使徒パウロってねえ〜」 一笑一

それどう？ よろしい。だから私は、使徒パウロはひるむことのない恐れ知らずの男だと想像します。彼は何にも動かされなかった。彼の関心は、レースを完走することだけ。

前提条件その2：私は勝つために参加する。

ところで、私はこのことを胸に刻む必要があります。それは世が言い出した言葉とは違います。前に聞いたことがあるでしょ。彼らはそれを神の御言葉から取っています。彼らは盗んだ。彼らはそれをハイジャックした。アラブ人はハイジャックなんて言葉を使うべきではありませんから、他のを考えようと思いますけど、彼らは基本的に御言葉を取っています。聖典に由来するものが現代にどれだけあるかご存知ですか？ そうこれがその一つです。“勝つために参加する。”それが前提条件です。それは、私がこのレースにどれだけ真剣に取り組んでいるかによって証明される。パウロの「第一コリント人への手紙」9章の言葉を聞いてください。24節から読みます。私はパウロがこう言い始めるのが好きです。それを質問という形で問いかけているから。

—Iコリント 9：24—

競技場で走る人たちはみな走っても、賞を受けるのは一人だけだということを、あなたがたは知らないのですか。

彼は、現代ではオリンピックとして知られるようになった当時の競技を指しているのですよ。そのことが、すぐによく分かります。25節、

—Iコリント 9：25—

競技をする人は、あらゆることについて節制します。(真剣に取り組みます。) _____冠を受けるためにそうするのです。

ギリシャの競技を想像ください。月桂樹が勝利者の頭に飾られます。現代では優勝者の首には金メダルをかけます。でも、彼らは、、、「あんなにやって、私の頭には葉っぱが乗せられるだけ？」それが彼の語っていることです。かなり乱暴な言い換えですけど、つまり、彼らは冠、葉っぱの輪かざりのために厳しい訓練を受けます。それでは長続きしません。

・・・彼らは朽ちる冠を受けるためにそうするのですが、私たちは朽ちない冠を受けるためにそうするのです。

—Iコリント 9：26—

ですから、(これが↓ポイントです) 私は目標がはっきりしないような走り方はしません。空を打つような拳闘もしません。

—Iコリント 9：27—

むしろ、私は自分のからだを打ちたたいて服従させます。・・・

どうか家に帰って、自分を叩いたり殴ったりしないでください。私たちが思いを鍛錬するように、彼は体を鍛えています。それがパウロがテモテに書いた手紙です。神は私たちに、臆病の霊ではなく、力と愛と慎みの霊を与えてくださいました。(II テモテ 1 : 7)

健全な思いと表現する訳もありますが、鍛えられた思いと理解した方がいいでしょう。親が子供を鍛える(躾ける)ように、クリスチャンである私たちも自分の思いを鍛えるのです。何でもかんでも入れてはいけません。私たちは自分の体に入れるものにはとても慎重ですけど、思考に何でも入れています。そうではなく、思いを鍛える必要があります。全ての思いをキリストに服従させる。(II コリント 10:5 参照)

全てを(思いの)中に入れて、テーブルセットをし、夕食に招待しない。慌てない、ちょっと待ちなさい。そう、思考を鍛えなくては。私たちは、体を鍛え、思いを鍛える。彼はこう言います。

・・・ほかの人に宣べ伝えておきながら、自分自身が失格者にならないようにするためです。

(その報酬への)それが前提条件その3に繋がります。私のレースを妨げるものは、すべてを投げ捨てなければならぬ。そうすれば、私は賞に目を据えて忍耐ができる。その賞とはイエスです。これは「ヘブル人への手紙」12章の最初の2節です。ヘブル人への手紙の書き手が語ります。1節、

ーヘブル 12 : 1ー

こういうわけで、このように多くの証人たちが、雲のように私たちを取り巻いているのですから、私たちも、一切の重荷とまわりつく罪を捨てて、自分の前に置かれている競走を、忍耐をもって走り続けようではありませんか。

ーヘブル 12 : 2ー

信仰の創始者であり完成者であるイエスから、目を離さないでいなさい。この方は、ご自分の前に置かれた喜びのために、辱めをもともせず十字架を忍び、神の御座の右に着座されたのです。

一緒にこう想像して下さい。神に与えられた想像力を使って下さい。文脈はこのレースの例えにあって、そして、そのレースのゴールラインにある賞に目を据え続ける。そして、そのレースを走るには、忍耐が必要。私が言われたのは、、私は何も分かりません。私は体を鍛えないから、これは私にとって異質なことです。できるだけ外食はするけど、鍛えない。でも、私はこう言われてきました。そう、こういうランナーたちは、、ところで、私はそういう人たちをととても尊敬していますよ。私はあなたを愛しているし、尊敬しています。聖なる意味で、実はあなたがうらやましい。ですから、告白しました。でも、ランナーたちが教えてくれました。エンドルフィンにはまっていると。でしょ？ あなたは中毒者では？ 体がエンドルフィンを分泌するから。それで高揚して、ランナーズ・ハイって言いません？ 私はまだエンドルフィンに出会ったことがありません。全く、、それが何なのかは私には分かりません。でもレースには、突き進まなければならないポイントがあると聞きました。最後まで耐え忍び、耐え抜くために。というのも、そのレースを走る上で、ある種の壁にぶつかるから。それが、「ヘブル人への手紙」の書き手が言及していることなのです。でも、それよりもっと良いのは、重荷になるものは何でも投げ捨てる、と語ります。彼が何を語っているかわかりますか？ できる限り牧師的にしようと思いますが、しかし、当時の試合では、ほとんど何も着ていなかった。現代は、、私は気をつけて言おうと思いますけど、でも、ランナーは非常に薄手の衣服で

その部分を覆います。そのことを神に感謝します。なぜか？ 邪魔になるようなものは何もほしくないからです。ほんの些細なことで、後退する可能性がある。いくつかの翻訳では、「まわりつく罪」と訳します。この、この小さなもの。そう、ほんの小さなことなだけで、でもそれがあなたにまわりつく。あなたを後退させる。それがあなたの重荷となり、このレースを走り、勝利から遠ざける。想像してみてください。描写を許してほしいのですが、なぜ私がこの描写を使うか、分かると思います。想像してみてください。そう、オリンピックの試合とかで、レースを走っているのをテレビで見ている、たくさんランナーがいて、彼らはおそらく、わからないけど、一足5万ドルのランニングシューズを履いている。何でも着るものを着て、彼らはスタートブロックにいる。すると、スーツ姿の男が歩いてくる。その男に何て言います？「あな

た場所を間違えたのでは？」「いや、レースに出ます。」「それなら、重荷になるものを脱がないと。スーツを着ていたら勝てないよ。その分重くなる。そのフローシャイム製の靴は？ いい靴だね。値段は知らないし、知りたくないけど、それも処分しないと。」ポイントは分かりますね？ 人生にいろいろあります。私たちの足かせになっているものが。私たちを後退させ続け、私たちを倒し、そして邪魔をします。一見小さく見えるもので、それが大きな問題となり、レースを台無しにしてしまう。だから、自分の人生でそれが何であれ、邪魔になるもの、重荷になるものが何であれ、、あなたはレースにいるのです。そんなもので重荷を背負えません。外して、脱ぎなさい。必ずしも目の前にあるわけではなくても、脱ぎ捨てなさい。何であってもね。言いすぎました。ごめんね。

前提条件その4：私はいいレースをし、誰にも何にも邪魔されずに完走する。

「ガラテヤ人への手紙 5 章 7 節」使徒パウロの言葉を聞いて下さい。是正の手紙です。それは励まして、叱咤激励の文です。彼がこの質問をどう組み立てているか注目してください。

ーガラテヤ 5：7ー

あなたがたはよく走っていたのに、・・・

(一体あなたがたはどうしたのですか？) あなたがたはよくやっていたのに、いいレースを走っていたのに、誰があなたがたを邪魔したのですか？

・・・だれがあなたがたの邪魔をして、真理に従わないようにさせたのですか。

あなたがたはよくやっていたのに、何かが、誰かが邪魔をし、あなたがたはコースから外れてしまった。あなたの人生で、それは何ですか？ 私はいつも渋滞を参考にします。その理由はおわかりだと思います。私は渋滞の罪を告白しました。全部ではありません。必要ないし。神はご存知です。運転中に誰かが割り込んで来て、それが意図的だと分かります。時速 10 マイルも低い速度で走るから。制限速度を下回って。あなたがレースを走っていて、急いでいるの知らないのか？彼らは足手まといになる。それは何なのか？あるいは誰なのか？ 私は自問します。これらの質問を投げかける時、わかってね。私の人生で、何が、あるいは誰が、クリスチャンの信仰と呼ぶこのレースで私のペースを落とすのか？

最後の前提条件その5：私は信仰の戦いを立派に戦い続ける。(I テモテ 6：12 参照)

どうやって？ レースを完走し、キリストの現れ、再臨ではなく、患難前携挙での現れを待ち望む信仰を保つことによって。このつながりは理解できますか？ そうでなければ、、あなたのお役に立つようしましょう。私の目は賞 (イエス) に据えている。私は見上げる。私の目は主に据える。(主に思いを据える) 志の堅固な者を、あなたは全き平安のうちに守られます。(イザヤ 26：3)

私は主を見つめ、主の現れを見守っている。それが私のレースの完走を可能にします。よい戦いをし、信仰を守り通す。使徒パウロの「第二テモテへの手紙」4 章 7 節から聞いて下さい。彼が書いている文章の過去形に特に注目して下さい。彼は知っているからです。彼は正しかった。死刑になるまであと 2、3 日しかない。彼はテモテに何を言うのか？

ーII テモテ 4：7ー

私は勇敢に戦い抜き、・・・

パウロは自分がかかなりいいダンスを踊ったとは言っていません。クリスチャンの歩みを、戦いの場ではなく、遊びの場であると捉えるとき、私たちは大きな間違いを犯します。私たちは(霊的)戦いに入ります。これは戦いです。良い戦いです。(霊的)戦いです。それからパウロは語ります。過去形です。

・・・走るべき道のり (レース) を走り終え、・・・

は～は～は～で、ほとんど、こうとでも言うように、善い戦いをし、レースを完走した結果として、

・・・(私は) 信仰を守り通しました。

あとは、・・・

はっは～！！

・・・義の栄冠が私のために用意されているだけです。その日には、正しいさばき主である主が、それを私に授けてくださいます。私だけでなく、主の現れを慕い求めている人には、(JD 挙手) だれにでも授けてくださるのです。

それが私で、あなたで、私たちです。使徒パウロを待ち受けたのと同じ栄冠が、主の現れを待ち望む私たちに待ち受けています。信仰を守り通したから。なぜか？ 私たちは賞を見据えているから。それが私たちが最後までやり遂げる唯一の方法。あなたが賞から目を離すと、こうなります。「あのさ、私はもういいや。」おお、戦いは、レスリングで、床をタップしますね。それってレスリングでしょ？ 今日これは使っているかな？

私たちは、戦い続けたい。続ける＝キーワード 私たちは、信仰を守り続けたい。続ける＝キーワード

え、見逃さないでください。何がパウロの経験したことを乗り越えさせたのか。パウロは非常に多くのことを経験しました。パウロが第二の手紙で、コリントの教会に伝えたことの一部を、一覧表にした材料リストがあります。しかし、何が、どうやって、使徒パウロの想像を絶するような試練や苦しみ、苦難を乗り越えさせたのか？ おお、彼は何が楽しみなのかを知っていた。楽しみなことが分かれば、どんなことがあっても、それを乗り越えるのがとても楽になります。楽しみにしていることがあるから。これも「使徒の働き」に戻ると、「何にも揺さぶられない。」こんな感じで、「そうですか。」私の最終目的地では、私に栄冠が待ち受けている。ちなみに、栄冠を考える時、男性方、こんな風な、頭にのせる、なんて言うんだっけ？ そう、ティアラ。そんなのじゃないですよ。宝石のついた王冠の話をしています。表現できないほど素晴らしいものです。私たちは、主を礼拝するとき、その冠を御座の前に投げ出して言います。「屠られた子羊。」(黙示録 5 : 12)

鳥肌です。OK。あなたのパレードやレースに水を差すようで悪いのですが、私たちには問題があって、解決する必要があります。それは、先ほど述べたように、こんにち私たちが実際にこの最後の一周にいることを信じない人がいかに多いかです。「頼みますよ、牧師さん。何年前から仰っているんですか？」と。分かって下さい。多くの方が、私のように、何年もの間、今が終わりの時だと説き、教えてきた人たちの話を聞いてきたのは全く理解しています。もしくは、言わば最後の一周を。それに対して、謙虚に言います。それは分かります。しかしながら、こんにちの世で、預言的意味ある最近の展開は、私も含め、私たち全員がもう一度見直すべきレベルまで高まっています。お気づきかどうかわかりませんが、世界は燃えています。場所によっては、文字通りの意味で。よろしければ、一緒に見直したいと思います。前代未聞で起きている展開のいくつかを再訪すると、猛烈なスピードだけではなく、同時、全てが同時進行で、しかも速い。私は、あの白旗がすでに振られたことを思い出すためにそれをします。最後の一周のサインです。すでに起りました。そうして、私たち皆が最終チェッカーフラッグへ準備し、堅固になるためです。このチェッカーフラッグはいつ振られてもおかしくないですよ。(ほら、あそこに) 私たちは最後の一周にいるから。実は、これが別のリストを作った言い訳です。タイトルを言いますよ。

『最後の一周の預言的意味の展開リスト』

20 個あります。ねえ、100 個あったんです。あなたの気分を良くします？ では、さっと説明します。順不同です。全てを網羅していません。そして、これらは必ずしも主要なすべてではありません。事実、最後の一周に入ったことを示す指標です。

最後の一周の預言的意味の展開リスト

1. コロナといわゆる"ワクチン"	11. ありとあらゆるものに関する抗議
2. いわゆるインフルエンザ"ウイルス"の新たな感染例	12. LGBTQ+と幼少期のトランスジェンダー化
3. 次の"パンデミック X"への拡大する恐怖	13. Tik Tokなどのソーシャルメディア・プラットフォーム
4. 突然死と謎の疾患	14. 国連、世界経済フォーラム、米疾病予防管理センター、世界保健機関、等々
5. ドナルド・トランプと次期選挙	15. 停電と携帯電話の不通のいずれか、または両方
6. ジョー・バイデンと次期選挙	16. 極めて疑わしい気象異常
7. イスラエルとこれまで以上に高まる反ユダヤ主義	17. 崩壊する世界の金融市場
8. ハマスといわゆる"パレスチナ人"	18. 史上空前のハイパーインフレ/生活費高騰
9. イスラエルにおけるガザとヨルダン川西岸の戦争	19. 教会の分裂と牧師の辞任
10. ロシア、ウクライナ、中国、イラン、トルコ、他々	20. 矛盾と混乱に満ちたメディア報道

- 1) コロナといわゆるワクチン
- 2) いわゆるインフルエンザ・ウイルスによる新たな感染症例
- 3) 次のパンデミック"X"への恐れの高まり。(言い方 強調)
- 4) 突然死と謎の病気
- 5) ドナルド・トランプと次期選挙待ってください。
- 6) ジョー・バイデンと次期選挙あるならね。いずれにせよ、これは選挙ではなく、選出です。
- 7) イスラエルと拡大し続ける反ユダヤ主義。
- 8) ハマスといわゆるパレスチナ人。
- 9) ガザ地区とヨルダン川西岸地区でのイスラエル内、イスラエルに関する戦争。
- 10) ロシア、ウクライナ、中国、イラン、トルコ、サウジアラビアなど。
- 11) 何事にもあらゆることにも抗議。彼らには仕事がないの？
- 12) LGBTQ+ 悲しいかな、子どもたちのトランスジェンダー
- 13) ソーシャルメディア・プラットフォーム、特に Tik Tok。
- 14) 国連、世界経済フォーラム、アメリカ疾病予防管理センター、世界保健機関 (WHO)、アメリカ国立衛生研究所 (NIH) など。
- 15) 奇妙で不可解な停電や携帯電話の不通。
- 16) 極めて不審で、かつて見たことのない気象異常。
- 17) 悪化する世界的金融市場の崩壊。
- 18) 前代未聞のハイパーインフレ/生活費高騰。
- 19) 胸が張り裂けそうです。教会が分裂、牧師が倒れ、あるいは辞任。 そして最後の
- 20) 矛盾した混乱した報道、特にソーシャルメディアへの投稿。

よろしい。繰り返しますが、このリストですべてを網羅はできません。私は、良く知られた聖書預言の全体像を指し示すため、大まかな概略図を提供したかっただけです。聖書預言にあるこのリストのすべてによって。皆さん、ご存じでした？ その20のリスト、分かります？100にすることは出来ましたよ。でもそれを20に凝縮し、省略しました。その20のすべてが、またもっと多くの似たものが、全て聖書で予告され、詳細に預言されていることに気づいていますか？ すべてひとつひとつが。言い換えればこんにち起きていることはすべて神の御言葉で、終わりの日に起こると語られています。だから、私たちに必要なのは、世界で起きていることを見ることだけで、そして、神の御言葉の実用的な知識を持ち、その双方を結びつけ始めること。「お、それがあれ、これがこれ。」と。正に、神の御言葉がそうだと語っておられる通り。「おお、これが終わりなのかな？」嫌味だったね。失礼。知って欲しいのは、毎週長年してきたアップデートに、お付き合いくださった方々にとても感謝しています。私はただ拍手を送りたいです。あなたはこれらの点と点を聖書預言と結びつけることができるから。それが私の心を祝福します。この神の教会の牧師という特権を持って、つまり、あなたや私とともに、恵みの中で成長し、キリストの中で成熟していくのを見てきた深い特権です。私自身も含めて、皆の人生について気づいたのは、聖書預言・アップデートを毎週してきたことが、この世を手放し、この世にあるすべてのもの、この世への愛、この世のものを脱ぎ捨てる効果です。私たちの家ではないこの世は、とても軽く緩く握る。ここが私たちの最終目的地ではなく、ただ通り過ぎるだけの場所だと知っているから。ただ借りているだけです。リフォームを始めないでください。あなたは借りています。賃貸で、月単位です。リース契約ですらない。先週、その例えを使いました。自分で言うのもなんですが、実際かなりいいと思えましたよ。ですから再度、預言的点と点を結び、そうすることで、より明確に言わば焦点が絞られます。そう結論づけざるを得なくなる。これが終わり。これが終わりじゃないなら、何なのか分かりません。繰り返しますが、私の話にお付き合いください。これらすべてが比較的初めての人のために。OK。聖書預言の世界へようこそ。それはあなたの人生をより良く変えます。幾人かは、イエス・キリストの救いの知識を人々にもたらしめます。聖書預言の故に、キリストのもとに来た人々がいます。悲しいことに、誰もそのことを話さなくなりました。彼らは恐れているのだと思います。でも私がしたいのは、はい。別のリストのための別の言い訳です。これは一目でわかる簡単な参考リストです。省略版で、前のリストに由来します。私がしたいのは、これらの点をすべて繋げた時に、それがどのようになるかを示すのを助け、疑問なくこう結論づけられます。

『私たちは今、最後の一周にいる』

疑問がありません。疑問なし。そこで、このリストのおもなものを簡単に取り上げます。それから、具体的な預言を説明し、どう考えても、これ以外の結論を出すのは難しいはず。「これが終わり方」「これが終わり」本当にさっといきます。聖句の参照を用意しました。ちなみに、これらはすべてダウンロード可能なPDF形式でオンラインに貼っておきます。スクリーンショットを撮る人がいるのは知っています。それも可能です。

預言	聖句箇所
イスラエル国内、イスラエルにおいて、イスラエルに敵対する ガザとヨルダン川西岸の戦争	マタイ 24:4-8、ゼカリヤ 12:1-3
LGBTQ+、さらには幼少期のトランスジェンダー化	ルカ 17:20-33
ロシア、イラン、トルコが主導するイスラエルへの連合軍侵攻	エゼキエル 38-39
極めて疑わしい気象異常（気候変動）	黙示録 11:16-18
崩壊する世界の金融市場（ハイパーインフレ）	黙示録 13:16-18、6:5-6
矛盾し混乱するメディア報道（欺瞞）	II テサロニケ 2:11-12、マタイ 24:4
教会の分裂と牧師の辞任	II テモテ 4:1-5、黙示録 3:14-22
ありとあらゆるものに関する抗議（無法状態）	II テサロニケ 2:5-12
インフルエンザの恐怖拡散を伴う、コロナといわゆる”ワクチン”	黙示録 18:23

No.1 : ガザ地区とヨルダン川西岸地区でのイスラエル内、イスラエルに関するイスラエルに敵対する戦争。それが預言時計です。今が聖書預言で何時なのか知りたいですか？ イスラエルに目を向けてください。神の預言時計でイスラエルは時針、エルサレムは分針、神殿の丘は秒針。ネタバレです。もう遅れています。もうかなり遅くなっています。今、最後の時間、最後の一周です。

No.2 : LGBTQ+、さらには幼少期のトランスジェンダー。

実は先週、この話をしました。「ロトの妻のことを思い出さない。」(ルカ 17:32)

ノアの日のように、ロトの日のようになります。

No.3 : ロシア、イラン、トルコ率いる連合軍のイスラエル侵攻。

No.4 : 気候変動の名目での極端な異常気象。今からもっと話します。彼らは意図的に地球を破壊しています。神が地球を創造されたから。彼らは神の創造の痕跡があるものをすべて破壊しています。それが、敵は盗み、殺し、滅ぼすためやってくる理由です。(ヨハネ 10:10)

さあ、これが真実です。サタンはあなたの人生を滅ぼしたい。ご機嫌よう。理由が知りたいですか？ あなたは神に似せて創造されたから。なぜ敵は地、空、海を破壊したがるのか？ 神が天と地と海とその中にあるすべてのものを創造されたから。神は創造し、サタンは滅ぼす。

No.5 : 人々は、、他にどう言えばいいのかわかりませんが、このことに眠ったままです。このことになると、人々はすごく眠いのです。これはデカイです。そしては、私たちがこうしている今、それはまさに起きています。

No.5 : すべての金融市場が世界的に崩壊。ハイパーインフレの結果です。先週共有しましたが、あまり外に出ないんだけど、出かけたら、スパイシー・アヒ・ポケとか買います。で、金額を聞いて、私は思います。彼がついてない日なのか、印刷を間違えたか、ミスをしたか、間に棒を置かなかったから誰かのツケを払ってるのか、、(レジで他人の商品を区別する棒)「？ すみません。何があったの？少し前の4倍ですよ。」そして、融資の有無を尋ねました。可能かどうかね。ー(笑)ー

No.6 : 相反する混乱したメディア報道。これは欺瞞、欺瞞、欺瞞です。終わりの時の1番のサインです。イエスご自身、何よりもまずこう仰いました。「この惑わしを見て、終わりだとはわかります。」(マタイ 24:4参照) かつて見たことがないような。使徒パウロはテサロニケ教会への第二の手紙で、神ご自身が強力な惑わす力を送られると語ります。(IIテサロニケ 2:11) 混乱、惑わし・欺瞞、分裂。それら全てです。

No.7 : 教会が分裂、牧師が倒れ、あるいは辞任。これはすべて、終わりの時だと聖書で預言されています。神の裁きは、神の民とともに神の家から始まります。(Iペテロ 4:17)

No.8 : 何事にもあらゆることにも抗議。これは不法です。少し前のように、大都市に行くことはできません。2020年以前の。都市の名前を挙げることはできますけど、私が何を言っているのかよくわかるでしょ。これらの地域のオンラインの方の来訪があって、彼らはもうダウンタウンエリアに行くことさえできないと仰います。あまりにひどいので警察さえ行かない。そう、これも「第二テサロニケ人への手紙2章2節」です。不法の働きは、全部聖書で預言されています。では最後、

No.9 : コロナといわゆるワクチン欺瞞的なインフルエンザの恐怖を広める。

インフルエンザの季節が到来。文書があります。今、待っていて、今作業しています。私はこのようなアップデートを、前もって作業します。私はすでに、今後2、3週間先のアップデートに取り組んでいます。“私たちがまだここにいるなら”このようなアップデートをしなくて済むなら、これほど嬉しいことはありません。しかし、私はいくつかのことに取り組んでいて、文書があります。インフルエンザの予防接種にコロナの接種を同時に強制し、そしてそれは義務化される。CDCの文言はとても陰湿で、実際に読みました。読むんじゃなかった。それを読んで、OX▲●X▼◆■ 私は痙攣し始め、妻が駆け寄って私を落ち着かせなけ

ればなりません。「大丈夫よ。イエスが来られるから。」 「分かっているよ。私は毎週それを説いているんだから。」 残りの時間を費やしたいのは、その最後の1つで、それが理解されれば、理解される時、すべてを結びつける効果があるからです。こう言ってもいいかな？ いわゆるコロナワクチンがその肝です。すべてを結びつけるものです。私がこれをこのように言う理由は、すべての層を剥がせば、核心にあるのは、この特定の預言が全世界を一つに纏める触媒の役割を果たすのが分かるからです。

世界全体がひとつになった4年前を思い出せば一目瞭然です。かつて見たことがありません。イランの誰かが、マスクをしていて、中国の誰かが、マスクをしていて、街中の誰かが、マスクをしている。ウインドワード側も。誰もが悪霊的同調をする。先に進むので、ここでライブ配信を終了します。ありがとう。さようなら。会衆：笑 ごめんね。ウェブサイトに行かれてますように。まだ間に合いますが、遅すぎます。もう僕は切られたからね。バイバイ。

一本編一

兄弟バリー・スカーボローが、水曜日に送ってくれた動画の引用から始めます。素晴らしい兄弟です。彼にエールを送ります。忠実なしもべです。ナオミ・ウルフの最近のインタビューです。以前、彼女を引用したことがあります。前置きとして、彼女はユダヤ人です。しかし、このインタビューでの彼女の結論と発言は、彼女が真の救世主の救い知識を得るよう、私たち全員が彼女のために祈ることを促します。ともかく、オランダで行われた最近のインタビューで、彼女が語ったことをどうかよく聞いてください。これは未信者です。

一引用一

「一夜明けて、コロナ時代、パンデミック時代には、批評思想家たちは、悪霊的な行動、文字通り悪魔的な行動、残忍で残酷な行動を許容していました。・・・彼女はニューヨーク在住です。・・・ニューヨークで、彼らは一夜にして差別社会が誕生しても構わなかったのです。つまり、ワクチン未接種の私は、一夜にして、レストランに入れず、家族と食事をするのができなかったのです。何かとても悪いことが、再度、悪霊的だと思いますが、2020年以降、知覚の面で起きました。つまり、批評力のある人たちが、一次資料の証拠がシナリオに反するものなら、それを見ようとしなくなったのです。それは何度も何度も繰り返されてきました。幾人かは、たぶん注射による脳の損傷が原因です。注射が、血液脳関門を突破するからです。接種した人たちは、より二元的な考え方をするようになりました。・・・「人々が突然奇妙になる」と題した聖書預言・アップデートで話しましたね。彼女は続けて、マイケル・ネールス医師が書いたとてもいい本があると話します。アップデートで引用した『洗脳された脳』(原題：The Indoctrinated Brain) という本が、注射による脳の損傷について述べています。

・・・私はこう結論づけます。(彼女の言葉を聞いて下さい) そう、私たちが見ていたものは人間の能力を超えていて、私が目にした悪は、まさに同時多発で世界中に悪の手口を展開して、とても壮大で見事だった。(それを覚えておいて下さい) 私は結論せざるを得ません。逆説的ですが、神は存在するはずだと。それから私は、それまで以上に文字通り信じるようになりました。この偉大な悪、この驚くべき医学的な悪、この人間の悪は、何かに向けられているに違いないから。より良く言うと、誰かに。」

そうなんです。そして彼女はこう続けます。とても驚くべきことだと言っておきます。

一引用 続き一

「いつかあなたは死に、神と向き合うことになります。私はそう信じています。そして、自分の選択に申し開きをすることになります。この時、あなたは問われるでしょう。多くの人々を殺し、人々を孤独死へと導き、子供たちの魂を打ち砕いたこの大悪に、あなたは従ったのか？ そして、自分自身のために説明する必要がある。」

願わくは、こんにち、説教壇に立つ牧師たちが、まだ真の救い主を知らないこの尊いユダヤ人が大胆にも口にしたことを、大胆に語りますように。しかし、その代わりに何があるのか？ 無反応。沈黙。場合によって、本当にそう思うのが、それを裏付ける文書があります。彼らは買収された。彼らの沈黙は、買収された

のです。幾人かは、彼らは何かを掴まれていて、シナリオに従わなければ終わりになる。しかし、他の牧師たちはどうなのか。彼らが有名人をターゲットにするのは、多数に影響力があるからです。奴らは何か仕掛けて、目の前で家族を殺すと脅したり、事故に見せかける。でも、その他の人たちはどうなのか？ 彼らはどこにいるのか？ ちなみに、私が未信者を引用せねばならない理由はこれです。なぜなら、私を信じて下さい。信者の言葉を見つけれらるなら、ましてや、それが牧師のものなら、間違いなく引用したいです。でも、誰も見つかりません。

それでは、もう一つ、実は長編ドキュメンタリー動画で、『Stakeholder Communism (利害関係者共産主義)』というタイトルです。そこからさっと引用します。

ー引用ー

「2020年、G20の指導者たちは、他の世界経済フォーラムのエリート利害関係者たちと結託し、非民主的に、“利害関係者資本主義”と呼ばれる権力主義的な政治体制への移行を、10年かけ世界規模で行った。その実態を説明しよう。ただの共産主義だ。ロックダウンから、企業閉鎖、マスク義務化、ワクチン義務化、ワクチンパスポート、生活費危機、不況、悪口、中傷、中止、検閲、化学的子供去勢、気候変動、パンデミック、貧困、飢餓そして死。」

「牧師さん、何を言いたいんですか？」これはすべて聖書で預言されていたことで、私たちのレースの最後の一周である今、まさに起こっていることです。ごめんなさい。もしも、、、A・W・トウザーだったと思えますけど、「時に、神の人が世間に対してほんの少し怒るのもいいことだ。」とにかくそれが私の話で拘ります。効果ありますか？ それは義なる怒りです。白旗が振られているのに、目の前に壁があるようなものだから。いえ、私は比喩を混ぜています。どうりで、人々は白旗に気づかなかった。盲目だから。最後の一周を告げる白旗が振られるのを、盲目なら、どうやって見るの？ 壁が彼らの目の前に立ちはだかつて、そして、彼らは自分たちの生活を送る。これは最も難しいことのひとつです。実際、これが私があまり外に出たくない理由のひとつかもしれません。まるでこんな風に自分の人生を歩んでいる人々を見るのは本当につらいです。「おお、ハッピー・ディ♪」カポノの、君のハッピーディ以外。もうひとつは？「おお、幸せな日々が～♪」この曲はしないですね。幸せな日々がまたやってきた～♪ 頭から離れなくなるでしょ？

彼らは何が起ころか分かっているの？ 彼らは白旗が上がったのを見なかったの？ 彼らはチェッカーフラッグが間近に迫っていることを知らないの？ 彼らは、最後の一周にいることに気づかないの？ ですから、最後の一周は、患難前教会携挙で終わることは新生した私たちは知っているでしょ。これら全てを、どうすれば確信できるのか、という質問へ戻したいと思います。これは、、、愛を込めて言えますけど、懐疑的な人のために、です。

「OK、牧師さん、失礼ですが、あなたは非常に説得力ある説明されてますよ。でも私はまだ疑っています。」いいね！ あなたを疑いから解きましょう。私はあなた方の神から与えられた常識に訴えることによって、それをします。私は提案をしようと思います。こんにち、世界で起きていることすべてを一時停止できると考えるのは馬鹿げていて、滑稽です。いえ、一緒に考えてみて下さい。想像してください。その勢いを。悪霊的な勢い。

「そうだね。よし、ちょっと一時停止。冗談だって。見るものはないから、続けて。これはただの残酷な冗談。実験さ。それとも、、、ちょっと休憩しようか。20年ほど、そして、これを再開させる。」馬鹿げているのは分かっていますけど、そんなバカなはずありません。そんなバカな話がありますか？ 一時停止は押されていません。早送りが押されているんです。それも聖書的です。「黙示録」で、私たちが学んできたように、今、学んでいるように。こう言います。最後の一周にならないはずありません。いくつか理由があって、とりわけサタンは勢いほとどまることを知らず、地上のすべての国々が足並みを揃えるという大成功を収めているからです。かつて世界、全世界が、世界中の国々が足並みを揃えるのを見たことがありますか？ シナリオです。彼らは台本を読んでいます。まったく同じ台本を。あらかじめ計画されていました。サタンは、大成功を収めていて、それは控えめな表現に近いです。質問します。なぜサタンは、地上のすべての国々を一つにし足並みを揃えることで成功を収める必要があるのか？

答え : サタンは遍在しないから。

その言葉の意味は？ それは私が知的であるように聞こえます。聖書学者みたいに。いえ、それはとてもシンプルです。遍在とは、全てにどんな場所にも存在すること。神だけが遍在することを理解してますね。サタンは、一度にカ所にしかいられません。だから私はいつも興奮するんです。ところで私がこれを言うのをやめたのは、私が皆さんの多くと同じだったから。「なあ、先週は本当に悪魔にやられたよ。」あなたはこうなる。「ワオ、あなたは価値の高い標的なのでしょうね。だって悪魔自身なんですよ。奴は遍在しないから。」それって悪霊。悪魔は攻撃のためインターンの悪霊を送り、「悪魔に攻撃されたの？ うわ～あなたは手強い脅威に違いない。」皆さん、聞いておられます？ サタンはすべてを一元化せねばなりません。彼はすべてを同じ屋根の下に置かねばなりません。彼は遍在していないから。一元化/中央集権化せねばならない。そして、すべてが足並み揃え、同時に一元化されねばなりません。そうすればサタンが支配できる。彼は同時にどこにでもいることはできないから。繰り返しますが、私がこれを言うのに飽き飽きしないでほしいのですけど、これが全て、聖書に預言されていることです。聖書預言と呼びます。神は私たちに、このようになると告げられました。イエスは仰いました。

「それが起こる前にあなたがたに話しました。それが起こったとき、あなたがたが信じるためです。」(ヨハネ 14:29)

「わお！イエスはこのことが起こる前に、こうなると仰った。今それが起こり始めている！！ 真実に違いない！！」そう思うかい？ では、もう締めくくります。望みはあるよ。ナオミ・ウルフの言葉をもう一度聞いてください。「私は、こう結論づけました。私たちが見ているものは、人間の能力を超えています。・・・だってそうだから。これは悪魔的です。これは異世界で、悪霊的。・・・まさに同時多発で世界中に悪の手口を展開して・・・いえいえ、それは異世界の力が背景にない限り起こり得ません。それが彼女の言っていることです。お付き合い下さい。この最後の一周が、現在どのようなものか、そしてもうすぐどのようなものになるのか、簡単にまとめてみました。悪霊に取り憑かれた陰謀家たちは、、私は彼らをそう呼びます。彼らは職業を人工知能に置き換えていきます。実際、AIは悪魔の知能です。すでに天候を操り、気候を支配し変えてきた通り、気候変動という名目で農場、牧場、製造業、企業を破壊しています。そうして、生産を破壊し、すべての富を選ばれた少数の利害関係者へ移転させます。これらの利害関係者は、今度は彼らが貧困化させた人々を UBI：ユニバーサル・ベーシック・インカムに、プログラム可能な

CBDC：中央集権デジタル銀行通貨を使って、強制的に引き込みます。どうかこれを聞いて下さい。前提条件について言えば、彼らはまだそれができません。その理由を知りたいですか？ まず生体認証デジタルIDが必要だから。それが唯一の足かせになっています。だから、ワクチン・パスポートや生体認証デジタルIDを求める声が大きくなっているのです。だからホールフーズは、何も使ってほしくない。彼らはあなたの手のひらか額が欲しいだけです。そう、義手なら、額に入れられる。ふむ。。私にはとても身近に聞こえます。だから彼らはまず、より良い言い方ではありませんが、創造し、実行する必要があるのは、ブロックチェーン技術を使った生体認証デジタルIDです。これもまた、悪魔的にダウンロードされた技術で、人間が思いつくことはできません。そして、この生体認証デジタルIDの技術は、その人の社会的信用、あるいは炭素信用の点数に基づきます。どちらもモノのインターネットと身体 of インターネットに接続されます。つまり、国民全体が、接種したことを証明する上記の生体認証デジタルIDを強制されます。売買するために。(黙示録 13:17 参照)それが概要です。私が述べたあらゆることは、聖書の中に、繋げられる預言があります。中には、非常に詳細なものもあります。私の言っている意味は、これがワクチンになるということです。現在、接種してますか？ 現在接種していないなら、、因みにこれを第二礼拝で、スマイルナ教会への手紙で非常に興味深い形で見ることになります。興味深い節、9節です。ネタバレ。ヨハネはこう書くように言われました。「ユダヤ人だと言いながら、そうではなく、サタンの会衆である者たち。」どうということ？ じゃあ、教えましょう。そのために、第二礼拝に来なくちゃね。OK。

では良い知らせを聞く準備はできていますか？ 新生したクリスチャンにとっての朗報は、この最後の一周が、イエス・キリストの患難前携挙で終わることです。イエス・キリストの福音を通して。新生していない人は、良い知らせです。あなたにはまだ時間があります。もうたくさんはありません。チェッカーフラッグが振られようとしています。しかし、あなたが神の御霊によって新生していないのなら、イエスは仰いました。あなたは天の御国には入れません。よろしければ、2、3分時間をください。

救いの「福音」と「救いのABC」と呼ばれる救われる方法、シンプルな子供にでもわかる救いの説明で、締

めくりたいと思います。

A : 自分は罪びとだとシンプルに Admit/認める。

これが最初のステップです。なぜなら、自分が罪びとだと認めない限り、認めるまでは、救い主に興味を持ちますか？「私はいい人間だ。」あなたは良い人かもしれませんが、(神の御目からは) 十分良くはありません。

ローマ人への手紙 3 章 10 節、

「義人 (正しい者) はいない。一人もない。」

人を救える義人は、イエス・キリストだけ。

「ローマ人への手紙 3 章 23 節」がその理由、

「すべての人は罪を犯して、神の栄光を受けることができず、」

私たちは皆、罪びととして生まれました。だから霊的に生まれ変わらねばなりません。私たち誰しもが、罪を犯して、神の栄光を受けることができないのです。では、どうやって答弁するのか？ 有罪確定だから。判決は？「ローマ人への手紙 6 章 23 節」、死刑宣告 = 「罪の報酬は死です。」でも、良い知らせがあります。

「神の賜物 (贈り物) は、私たちの主キリスト・イエスにある永遠のいのちです。」(ローマ 6:23)

あなたは自分のものではありません。あなたは代価を払って買い取られました。イエスは、あなたの代わりに、死んでくださって、あなたの代わりに、あなたの罰則を全額払ってくださいました。イエスは、あなたの身代わりにご自分の血を流してあなたの死の罰則を受けてくださった。イエスが命を懸けて、すべてを懸けて、購入された「永遠のいのち」という贈り物をあなたに差し出しておられます。次に B は、大変中心です。ABC よりもシンプルなほどで、

B : Believe/信じる。イエス・キリストが主だと、あなたの心で B : Believe/信じる。

一ヨハネ 3 : 16

神は、実に、そのひとり子 (イエス) をお与えになったほどに世を愛された。・・・

聖書の中で一番有名な聖句です。

・・・それは御子 (イエス) を信じる者が、一人として滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。

理解ください。「信じる」ということは、「うん、神を信じてるよっ！」ではありません。違う、違う、違う、違う。イエスを信じ、罪の赦しのために、イエスに信頼を置くことです。

ローマ人への手紙 10 章 9 節、

「あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせたと信じるなら、あなたは救われるからです。」

そしてこれは、次の最後の C と密接に関係します。

C : シンプルに主の御名を Call/呼び求める。Confess/口で告白する。

「ローマ人への手紙 10 章 9 節」を再度、

「もしあなたの口でイエスを主と告白し、あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせたと信じるなら、あなたは救われるからです。」

どういうことかということ、イエスが仰った通り、

「心に満ちていることを口が話すのです。」(マタイ 12:34)

心でイエスが主だと信じ、イエスに信頼を置き、神がイエスを死者の中からよみがえらせた心の中で信じるなら、私の口から出てくるものは？ イエス・キリストが主である。心に満ちていることを口が話すから。「ローマ人への手紙 10 章 13 節」は、私にとって特別です。

というのは、42年前、私が膝を屈めたのは、この一節、主の御名を呼び、救われた時でした。

『主の御名を呼び求める者はみな救われる。』

かわい子ぶった祈りじゃありませんでした。実際、自慢じゃありませんが、私はかなり酔っていたし、ハイでした。私は基本的に、神に祈りながら眠りに落ち、「僕は地獄に行きたかない。天国に行きたい。」と神に言いました。翌朝目覚めると、私はキリストにあって新しく創造されていました。古いものは過ぎ去って、ああいうものへの欲望がなくなっていました。人によって違うと思いますが、私にとっては、すべての依存症、その生活スタイル、私はもうそれが欲しくなかった。これがないと一日が始められなかったので、手を伸ばそうとしました。でも私の中に聖霊がおられました。私は聖霊によって新しく生まれ変わったから。で、聖霊が仰いました。「あなたにそれは必要ありません。」私は、「必要ないのですか？」そして私は決して振り返らなかった。42年前です。それが「福音」の力です。私たちは、福音を恥に思うのですか？「福音」が救いをもたらす神の力です。では、締めくくりたいと思います。「しかし、神は」の証で、最後の締めくくりです。これを選んだ理由は、すぐ分かります。神がこれをなさるのが大好きだからです。トリシア・コーニッシュさんからです。

「こんにちは。オーストラリアからご挨拶します。(たぶん台無しに思うけど、オーストラリア人の話し方が好きです。) JD 牧師、まず、免除書類に感謝します。私は6年前に健康上の問題と個人的な問題で、20年以上勤めた州政府、医療業界を辞めた後、再就職しようとしています。私には大きな、「しかし、神は」の証があります。自分の心と体が私を失望させ、大好きだった仕事ができなくなったことがとても悲しかった。そして、コロナのプランデミックが起きました。そこから2、3ヶ月の間に、何年も神の真理を探し求めて来て、神は私を救って下さいました。力強く、完全に、私がこれまで知らなかったような新しい理解と愛で生まれ変わらせて下さいました。神は私を薬物から解放して下さいました。私はクリーンだと感じました。で、注射の義務化がやってきました。でも、私は働いていなかったもので、接種は必要ありませんでした。(彼女はここ地元の人ではないのを補足しておきます。)そして、回復を助けるため、なぜか分かりませんが、運動は楽しいものではありません。(私の心に敵う女性ですね。)でも、1日3回、1キロほどの海岸沿いのコースを散歩するようになりました。行き止まりで終わります。来た道を引き返すしかありません。行き止まりには砂の一角があります。友人は、ここに素敵なメッセージを書くのがいいと言いました。「イエスはあなたを愛しておられる」が頭の中に浮かんで、口から出ました。なので私たちはそう書きました。これは短期間のうちに、(砂に)棒で書くことから、石に綴ることへと変化していきました。誰かがその周りにハートを書き加えました。ああ、何度も台無しにされましたが、私たちは毎回「イエスはあなたを愛しておられる」と書き直します。そして、救いのABCをその横に、紙に書き加え始めました。ある日、誰かからのメモがあって、そのメモには「このメッセージとこのメモを残す人へ」と書かれていて、電話番号もありました。おっと、私は考えました。さて、どうしよう？しかし、神は。数日後、電話をかけてみました。信仰について悩んでいた20歳くらいの若い女性でした。彼女は、神が現実におられるのなら、神は彼女に御自身を現してほしいと叫んでいました。彼女は本当に苦しんでいて、もう限界だったからです。彼女は1時間以上離れたところに住んでいて、普段は別の海岸沿いに行っています。(ふむ。。)しかし、あの日、わざわざこの場所まで車を走らせた。浜辺からの道を見て、この道はどこへ続いているのかと尋ねると、どこにも続いてない、行き止まりだと言われた。だから彼女は向きを変えた。でも！何かに引き寄せられるのを感じた。(それは誰から来るでしょうね♥)とにかくそれを確信し、彼女は振り向いた。彼女はその道を進み、行き止まりまで辿り着き、そして見たのです。「イエスはあなたを愛しておられる」1フィートの高さの石に。彼女は涙を流した。そして今、神は実在し、自分が神に愛されていることを知っています。それで、群れにまた2人加わりました。キリストにあるあなたの姉妹より愛をこめて。トリッシュより。」

カポノ、上がってきて下さい。なんて素敵な話でしょうか。皆さん、ご起立ください。ほ〜！！ 神がこう

なさるのが大好きです。おお、なんという偶然。本当に？ いいえ、それを神の摂理と言います。神の摂理です。主よ、ありがとうございます。あなたは大変良いお方です。あなたは私たちの歩みを導いてくださいます。あなたは私たちの息をその手に握っておられます。あなたは、母の胎内で形成される前から、私たちのことをご存知です。(イザヤ・エレミヤ書他)そして、あなたは栄光のこちら側で、私たちが知る以上に私たちに愛して下さい。主よ、ありがとうございます。感謝します。何よりもまず、私たちへの愛に、私たちへのあなたの恵み、そして私たちへのあなたの憐れみに。主よ、感謝します。終わりの時について、あなたは私たちと推理ゲームをされているのではないことに。あなたは私たちに終わりの時がどうなるかを知って欲しいと思ったださっていることに感謝します。そうでなければ、なぜ聖書にこれほど多くの預言が書かれているのか？ あなたは私たちに準備をさせたいと思っておられます。ですから、主よ、前もって教えてくださいありがとうございます。最後の一周の最終世代がどんな様子で、どのようになるのかを。そうすれば、その最後の一周の最後の世代が、その最後の一周のその最後の世代で、彼らは最後の一周にいることが分かります。それが私たちです。もう、そんな長くはありません。ですから主よ、特に傷つき苦しんでいる人たちを、今日、励まして下さい。

「もうそんな長くはない。踏ん張るのです。わたしは来る。わたしは来る。わたしは来る。もうそんなかからない。わたしはあなたをこの世から連れ出します。」

わたしの父の家にあなたのための場所を用意してあります。」そうでなかったら、あなたにそう言ったでしょうか。(ヨハネ 14:2)

ですから主よ、ありがとうございます。イエスよ、どうか、どうか、マラナタ。主イエスよ、早く来て下さい。イエスの御名によって祈ります。アーメン。

メッセージ by JD Farag 牧師 カルバリー・カネオヘ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii 筆記 hukuinn7